競輪補助事業完了に係る評価委員会議事録

１．日　時　平成２５年９月１８日（水）15:00
２．場　所　新潟県上越市大潟区犀潟 410-2
　　しおさいの里等複合施設役員室
３．出席者　水本統括施設長、竹田事務長、福田高齢介護課長、佐藤介護主任、
　　縄生活相談員、佐藤運転手、ショートステイご利用者（K.M 様）
４．議　事
　ＪＫＡ（競輪）補助事業完了に伴う自己評価について（別紙自己評価票）
（１）　個別項目評価の検討
　１　受益者（ニーズ）
　　12 年以上使用し老朽化した旧車両を更新することができ、以前に比べ安全性が向上するとともに、使いやすさ、快適性が向上した。また、より障害が重度の利用者の送迎を可能とする車両に更新することができた。　＜採点４＞
　２　事業内容
　　a.　事業の新規性または継続の必要性
　　当地域では、競輪マークを付けた福祉車両を見かけることが少なかったこともあり、実際の送迎運行を通して一般市民への競輪補助事業に対する周知活動に十分貢献できるものと感じている。実際に、地域の方々より「新しい車になったね」との声をかけていただく場面があった。　＜採点４＞
　　b.　事業の発展性
　　今回の車両の更新により、ご利用者の皆様から「乗り心地がよくなった」「手すりがたくさんついて乗り降りしやすい」等の声をいただくことができた。また、以前の車両に比べ乗車定員が増えたことから、より効率的・効果的な送迎運行体制が実現できるものと考えている。　＜採点４＞
　　c.　実施計画・体制
　　法人管理部門により、計画通りに入札を実施し、業者と契約を行い、納車を迎えることができた。また納車後は安全運転管理者である統括施設長を筆頭に、利用調整役である生活相談員、安全運行を担当する運転手、送迎介助を担当する介護職員がチームを一丸となり送迎体制が実施できていると考える。
　　＜採点４＞
　３　達成目標
　　入札、業者決定・契約、納車と計画的に進めることができた。併せて現場スタッフには 9 月上旬での納車予定であることを伝え、万全の体制で納車を迎えることができた。（達成状況 100%）　＜採点４＞
　４　情報発信
　　d.　事業の結果　＜採点４＞
　　①　当該車両を主に利用するショートステイ利用者及び家族に通知分を配布

した。また、9/30 発行予定の施設広報紙に掲載するため準備をすすめている。（達成状況 60%）

② 9/6 法人役員会で完了報告実施。全職員に周知。9/30 発行の施設広報紙に掲載予定。（達成状況 60%）

③ 内定通知時、入札実施時、納車時の 3 回にわたり、法人ホームページに記事を掲載した（月平均 994 アクセス）。（達成状況 100%）

e. 競輪補助金事業であること　＜採点４＞

① 当該車両を主に利用するショートステイ利用者及び家族に通知分を配布した。また、9/30 発行予定の施設広報紙に掲載するため準備をすすめている。（達成状況 60%）

② 9/6 法人役員会で完了報告実施。全職員に周知。9/30 発行の施設広報紙に掲載予定。（達成状況 60%）

③ 内定通知時、入札実施時、納車時の 3 回にわたり、法人ホームページに記事を掲載した（月平均 994 アクセス）。（達成状況 100%）

5　自己評価の体制　＜採点４＞

施設内メンバー（統括施設長、事務長、介護課長、生活相談員、介護主任、運転手）に加え、当ショートステイご利用者からもご参加いただいた。また、参加する利用者以外の方々からも事前に意見を聞き評価に反映させた（別紙参照）。今後、評価結果についてホームページに掲載予定である。

（２）　総合評価

1　事業全体についての意見・所感

・当法人と JKA との共同の事業であることについて役職員間で共通理解を持ちながら計画的に実施することができた。事業完了後においては利用者・家族からもおおむね好意的な評価をいただくことができた。

・本事業を通して、JKA の存在価値について理解を深めることができた。

2　優れている点・課題、改善すべき点

当ホームページを活用し、競輪補助事業について可能な限り周知活動を行った。

3　その他、アピールしたい点、是非知ってもらいたい点

補助車両の使用を通じて今後も社会福祉の向上ならびに競輪補助事業のＰＲに努めていきたい。

（３）　事業の促進・阻害要因の自己分析

チーム間で意思統一を図って事業をすすめた結果、予定よりも 1 ヶ月程度早く納車を完了することができた。今後もチームワークを大切にして事業に取り組んでいきたい。

（競輪補助事業完了に伴う評価委員会会議資料別紙）

更新した補助車両についての感想

平成２５年９月１８日

○利用者様

・乗り心地が良く、また乗りたい。
・ゆったりして良い。
・新しくて良い。

○ご家族様

・新しくなりましたね（３名）

○職員

・１段目のステップが以前の送迎車に比べ広く、乗り降りしやすくて良い。
・プラットホーム側車椅子のシートベルトをかけるフックがあり、使いやすい。
・プラットホーム側車椅子に利用者様がつかまることのできるグリップがあり、安定する。
・圧迫感なく、車内が広く感じる。
・車椅子４台乗車できるため、一度に多くの利用者様を送迎することができる。（送迎時間の短縮につながる）
・乗り心地が良い。
・新車の臭いで酔ってしまうかもしれない。
・中央部分に車椅子利用者を乗せてから横の車椅子を出し入れすると、利用者様にあたりそうになるため危険。中央部分と横の車椅子を置く間がもう少し広いと良いと思う。
・肩からかけるシートベルトが、小柄な利用者様だと首にあたるため危険。シートベルトの高さを調節できたらよいと思う。
・マフラーが下向きになっているため、冬期雪で擦れないか、雪でマフラーをおさえてしまわないか心配。
・座席シート左側のシートベルトが短く、体格の良い方が使用すると苦しそう。